



こばと

千葉市立第二特別支援学校

学 校 だ よ り

令和8年7月15日
第 4 号



充実した夏休みに

校長 山路 里美

7月に入り、暑い日々が続き、各学年では、ほぼ計画通り水泳が行われ、子供たちの楽しそうな声がプールから響き渡ってきました。水泳指導中は準備等ご協力ありがとうございました。この夏休みの期間も相当の暑さが予想されます。水分、栄養、睡眠を十分にとって体調管理に努めてください。子供たちが健康で安全に夏休みを過ごしてくれることを願っています。

来週から長い夏休みが始まります。夏休みは、教職員にとっては研修の時期になります。千葉市学校教育の課題「21世紀を拓く」を指針として、教職員の資質の向上のためにキャリアステージに応じた教職員の研修の充実を図ることが大切であると示されています。また、子供たちには、自立に向けて必要な知識、技能、態度及び習慣を身に付けることが大切だと示されています。その基盤となる「健康的な生活リズム」「健康的な食生活」「健康づくりのための運動」等の生活習慣の形成は、学校での「自立活動」さらには「社会自立」にもつながっていきます。学校でも取り組んでいきますが、ぜひご家庭でもご協力をお願いします。ゆとりをもって「自分でできることは自分で」を目指して、一つでもやれること・できることを増やしてほしいと思います。「早寝・早起き・朝ごはん」もその一つです。つい夏休みだからと生活のリズムを崩しがちになりますが、家庭での様子の中で、「やれそうなこと」「できそうなこと」を見つけ出し、取り組ませ、褒めていただけたらと思います。当たり前のことが、当たり前でできることは、素晴らしいことです。何か特別なことをしなければならないと思わず、当たり前でできることをぜひ継続して取り組んでみてください。長期休業中、「いいところ」をたくさん見つけて褒めてみてください。

私たち教職員も、教育センター・養護教育センター・千葉県総合教育センター等で開催され様々な研修に参加し、専門性を高め指導力の向上を図り、夏休み明けからの指導に役立てられるよう努力してまいります。

最後になりましたが、約3か月間大きな事故もなく、132名が元気に過ごせたことに感謝いたします。暑い日が続きます。子供たちはもちろん、保護者の皆様も健康に十分留意されまして、9月1日（火）は、元気に再会できることを願っています。

